

# 教育相談だより



## 「自分でもよく分からない…」

### —不登校の原因を探ること—

現在、学校に通うことが出来ない児童生徒の中で「何で学校に行けないの？」と聞かれて答えられる子供がどれくらいいるのでしょうか？「何で行けないの？」と聞かれた子供としては「わからない」と答えるしかないことがよくあります。それでも支援する側としては原因を探りたくになりますし、背景が分かれば今後の対応策も見えてくることは間違いないでしょう。

では、「何で？」と聞かずに、どのように探っていけばいいのでしょうか。

#### ①本人の話を聞くこと

「本人らしさ」はどこにあるのでしょうか。本人は何が好きで、何が嫌で、普段どのようなことを考えているのかを知ることで見えてくるものもあります。

#### ②「発達の偏り」の視点を持つ

「発達障害」かどうかわからないけれど、こだわりや空気が読めない等の発達のアンバランスさにより、集団生活や自己評価に支障をきたしていないでしょうか。

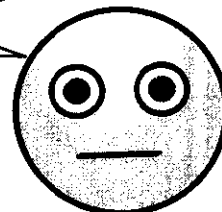
#### ③休んで得になることは何か

「疾病利得(しっぺいりとか)」という言葉があります。本人が学校に行かないで得になることは何かという視点も必要なことがあります。



何で行けないのだろう…。

わからない



### <過去は変えられませんが、過去に対する見方は変えられます。>

ある程度の背景が分かったとして、取り除いたら学校に行けるようになるのでしょうか？原因を取り除いたからといって、元の状態に戻るとは限りません。マイナスな見方からポジティブな見方に変えてみましょう。ポイントとして、①性格や特徴と上手く付き合うために自己理解を促進させること②本人に合った工夫をするなど周囲の環境に配慮をすること③学校に行かないで得になること以上の魅力をつくるのが挙げられます。

不登校の原因はさまざまで、「これだ」と言うものではありません。

しっかりと見守ってあげることが、子供の救いになります。

「言葉や行動のサインは何かのメッセージ」という視点を持って一緒に寄り添ってあげましょう。



# 困った時は、一人で悩まず、気軽に相談を

子供のしつけのこと

学校生活に関すること

友だちのこと

不登校やしめのこと

子供の性格や行動のこと

など

春日部市では心配事や悩みに応えるために、幼児・児童・生徒及びその保護者等を対象に次の三つの施設で教育相談を行っています。どうぞお気軽にご相談ください。

## 教育相談センター

[春日部市教育センター2階]

電話 048-763-2220  
0120-88-4266\*  
こども電話 0120-24-8466\*  
火～金 9:00～19:00  
土 9:00～12:15  
日 9:00～17:15

## 適応指導教室 そよかせ

教育相談センター大沼分館

[大沼中学校内]

電話(問い合わせのみ)  
048-737-1091  
月～金 9:00～16:00

## 適応指導教室 すくすく

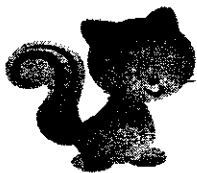
教育相談センター庄和分館

[庄和南公民館内]

電話 048-745-1700  
月～金 9:00～16:00  
第2・4土 9:30～11:30

\*0120発信はフリーアクセスです。

携帯電話からは048-763-2220をご利用ください。



## 参加して ともに考えてみませんか?

## ステップ「子育てサロン」のご案内

春日部市教育相談センターでは、登校しぶりや不登校でお悩みの保護者の皆さんにお集まりいただき、情報交換の場としてステップ「子育てサロン」を開催しています。

ひとりで悩まず、子供のため、家族が元気を取り戻すために参加してみませんか。

— 記 —

1. 日時 平成28年11月16日(水) 14:00～16:00
2. 場所 春日部市教育センター2階 教育相談センター内
3. 内容 (1)交流会 (2)心理士からのアドバイス (3)その他
4. 助言者 心理士 教育相談センター相談員  
春日部市教育委員会教育相談担当指導主事
5. 申し込み先 教育相談センターに直接、またはお電話で  
TEL 0120-88-4266  
048-763-2220
6. 申し込み期限 平成28年11月9日(水)まで



## 不登校を考えるシンポジウム

今年度も、「つながりをもとめて」をテーマに開催いたします。

日時：平成29年2月4日(土)午後1時～4時30分

場所：春日部市教育センター2階 視聴覚ホール

詳しくは、後日、お知らせを配布します。